

JASMA 会報

2011年7月発行（季刊）社団法人 日本縫製機械工業会

CONTENTS

第42回通常総会開催 ー懇親パーティーも盛大に開催されるー……………	1
国際アパレルマシンショー (JIAM 2012 OSAKA) 出展募集中……………	2
三地区会議開催される……………	2
ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR……………	3
第32回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始……………	4

第42回通常総会開催

ー懇親パーティーも盛大に開催されるー

(平成23年6月13日(月)14:30～16:45、日本工業倶楽部)

当工業会の第42回通常総会が開催され、ご来賓として経済産業省産業機械課 金澤 信課長補佐殿等にご臨席いただき、すべての議案が原案どおり承認されました。

議題1. 任期満了に伴う役員を選任について

今回は2年に1回の役員改選期にあたり、役員を選任が行われ、一部役員の変更がありました。第130回理事会は総会を一時中断し、会長、副会長、専務理事等を選任しました。正副会長は次のとおりです。(敬称略)

- 会長 安井 義博 (ブラザー工業(株) 相談役)
- 副会長 中村 和之 (JUKI(株) 代表取締役会長)
- 〃 眞壁 八郎 (蛇の目マシン工業(株) 代表取締役社長)
- 〃 美馬 大道 (ベガサスマシン製造(株) 代表取締役会長)
- 〃 近藤 章吾 (ヤマトマシン製造(株) 代表取締役社長)
- 〃 田島 健二 (東海工業マシン(株) 取締役副会長)
- 〃 廣瀬 恭子 ((株)広瀬製作所 代表取締役社長)



議題2.～議題5.

平成22年度事業報告・決算報告、平成23年度事業計画・収支予算は原案どおり承認されました。

議題6. JIAM2012について

これまでの取り組み及び今後の進め方について説明し承認されました。

議題7. 公益法人制度改革に伴う工業会の対応について

一般社団法人へ移行することとし、平成23年度中に認可申請の手続きを進めることが承認されました。

議題8. 当面のスケジュールについて

主な行事等に関する当面のスケジュールは原案どおり承認されました。

総会後に懇親パーティーが開催され、総勢57名の関係者が出席し、盛大に執り行われました。

まず安井会長から、①本日の通常総会及び理事会で会長に再任された、②東日本大震災で被災された方々に対して当工業会は会員企業の支援のもと義援金を日本赤十字社へ寄付した、③JIAM2012は3月から出展申込受付を開始し、3月に中国及び5月にドイツで出展勧誘活動を行った、と挨拶がありました。

その後、ご来賓の経済産業省製造産業局産業機械課長 藤木俊光殿から、①我が国が誇る技術力、ものづくり力、更には「クール・ジャパン」の日本の感性や文化の特性で、世界での競争に勝つことが日本の復興につながる、②JIAM2012は、来年9月の開催に向けて力強いメッセージを発信してほしい、③ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールは、人材教育を含め日本の成長戦略の一翼を担っており、更なる取り組みをお願いしたい、とのご挨拶がありました。

挨拶の後、当工業会の中村副会長の乾杯発声の後、歓談し中締めを眞壁副会長が行い、盛況のうちに終了しました。



藤木課長



中村副会長



眞壁副会長

国際アパレルマシンショー (JIAM 2012 OSAKA) 出展募集中

－特別企画の概要が固まる－

当工業会が主催する国際アパレルマシンショー (JIAM 2012 OSAKA) は、最先端の技術革新及び繊維を含めた新製品情報を集結した国際見本市として世界に向けて発信します。特別企画としては、日本の文化・技術などの情報を提供する「先端技術情報発信コーナー」、「スポーツ&SEWコーナー」、「クールジャパンコーナー」、「人に優しいコーナー」の展示などとともに、シンポジウム・セミナーなど出展者、来場者にとって魅力ある企画の概要が固まりました。

JIAM 2012は、2012年9月19日(水) から22日(土)ま

で、インテックス大阪で開催します。本年9月30日(金)まで早期申込割引適用期限ですのでお早めにお申込み下さい。

なお、JIAM 2012の開催概要、出展要項等は、下記のホームページでご覧いただけます。

<http://www.jiam2012.com>

【お問い合わせ先】

(社)大阪国際見本市委員会・JIAMデスク

TEL: 06-6612-1666 E-mail: jiam2012@fair.or.jp



三地区会議開催される

－日独中米の動向－

平成23年5月26日(木)、8:00よりドイツ・フランクフルトで日本、ドイツ、中国等の縫製機械業界による三地区会議が開催されました。この会議では、日本、EU、中国、米国の主要市場における縫製産業の動向及びJIAM、Texprocess、CISMA、Texprocess Americaの海外見本市の最新情報について意見交換が行われました。

出席者は、当工業会から安井会長(ブラザー工業(株))、中村副会長(JUKI(株))、美馬副会長(ペガサスミシン製造(株))、近藤副会長(ヤマトミシン製造(株))、廣瀬副会長(株)広瀬製作所)、榎本専務理事他4名、ドイツから16名、中国から3名が参加し、更に米国からも7名が参加しました。



ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR

ー2011日本ホビーショーへの出展ー

ホームソーイングの普及促進を図り、家庭用ミシンに親しむことができる場を提供するため、平成23年4月27日(水)から29日(金)まで東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催された2011日本ホビーショー(日本ホビー協会主催)へ出展しました。

同ショーは日本最大のクラフトフェアとして毎年開催され、今回は104,054人のホビー愛好家が来場しました。当工業会も毎年出展し、今回はソーイング体験コー

ナーを設け、家庭用ミシンメーカー5社によるフランス製生地を使用したブックカバー製作を行い、3日間で203名(教材購入のみを含む)が参加しました。更に、例年どおり第31回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの優秀作品(26点)を展示しました。

また、ミシンに関するアンケートに答えてくれた方へミシン糸を差し上げるなど、子どもから年配の方まで幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。



第32回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始

全国の小・中・高校生を対象とした「第32回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」の作品募集が始まりました。詳細については下記の「応募先・お問い合わせ先」までご連絡下さい。

1. 応募部門

- (1) 小学生の部 (5・6年生)
作品の種類による部門は設けません。
(小物・インテリア作品、衣服作品、
リメイク・デコ作品全てを含みます。)
- (2) 中学生の部
 - ①小物・インテリア作品部門
 - ②衣服作品部門
 - ③リメイク・デコ作品部門
- (3) 高校生の部
 - ①小物・インテリア作品部門
 - ②衣服作品部門
 - ③リメイク・デコ作品部門

2. 応募作品

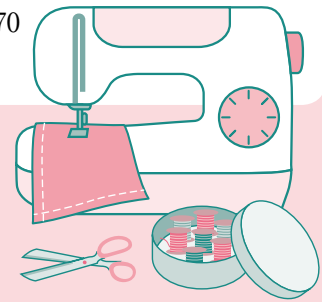
- 作品は、ミシンを活用して製作したもので、自作で未発表のものとしします。
- 1. 応募部門の「リメイク・デコ作品部門」は、既製品又は自作の物を利用してリメイクやデコレーションした作品としします。

3. 締切

平成23年11月10日(木) (当日消印有効)

4. 応募先・お問い合わせ先

社団法人日本縫製機械工業会
「第32回作品コンクール」係
TEL.03-3597-0470



Home
Sewing

東京電力及び東北電力管内の夏期(平成23年7月1日から9月22日まで(東北電力は9月9日まで))の電力需給対策として、大口需要家に対して15%の電気の使用制限が課せられました。また、小口需要家は需要抑制目標を設定し自主的な取り組み、家庭は節電対策メニューを活用するなど意識して節電のための具体的行動に取り組むことが求められています。

当工業会においては、事務局はエアコン設定温度を28度にし、室内照明用蛍光管の間引きなどを行っています。会員企業でもエアコンの設定温度変更、蛍光管の間引きなどを行っています。その他、本社及び工場の部署を移動させ、オフィスの集約化を図るなど様々な節電対策が行われております。



編集後記

FIFA女子ワールドカップで‘なでしこジャパン’が世界一になった。暗いニュースが多い中で、久々に心が明るくなった。決勝戦は体格、パワー、スピードに勝るアメリカ。過去に日本は一度も勝っていない。日本の勝利を占ったのはタコのみで誰もが戦力の状況と過去実績で日本の敗戦を予測した。しかしながら、奇跡は起きた。

「継続は力なり」と昔から言われている。日本経済や産業においても、諦めない気持ちと粘り強さを持続すれば、奇跡が起きるかもしれない。(S.S)

JASMA 会報

Vol.8 No.2 2011年7月29日発行

社団法人 日本縫製機械工業会
発行責任者：榎本 陸

〒105-0003 東京都港区西新橋1-14-12
TEL. 03-3597-0470 FAX. 03-3597-0477

URL <http://www.jasma.or.jp>
Eメール info@jasma.or.jp